

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	日本語
科目基礎情報						
科目番号	103101		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 4		
開設学科	生物応用化学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	4		
教科書/教材	高専留学生の日本語 奈良工業高等専門学校国語科 監修／合格日本語能力試験N1,N2 (アルク)、新完全マスター漢字日本語能力試験N1N2 (スリーエーネットワーク)、新完全マスター読解日本語能力試験N2 (スリーエーネットワーク)、日本を話そう 15 のテーマで学ぶ日本事情 (The JAPAN Times)					
担当教員	内田 泉					
到達目標						
1. 基本的な読解力を身につけ、自分の感想や考えを持ち、口頭および文章で発表できる。 2. 高専での授業理解ができ、友人とのコミュニケーションに困らないようになる。 3. 日本の伝統的自然観・文化を知り、関心を持ち、環境など各国共通の問題について関心を持つ。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	基本的な読解力を身につけており、自分の感想や考えを文章で発表できる。		基本的な読解力を身につけており、自分の感想や考えを口頭で発表できる。		基本的な読解力を身につけている。	
評価項目2	高専での授業理解ができ、友人とのコミュニケーションに困らない。		高専での授業理解ができる。		友人とのコミュニケーションができる。	
評価項目3	日本の伝統的自然観・文化の一端を知り、関心を持ち、環境など各国共通の問題について関心を持っている。		日本の伝統的自然観・文化を知り、関心を持っている。		日本の伝統的自然観・文化に対する関心が薄い。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	さまざまなジャンルの文章を読み、基本的な読解力を身につけ、自分の考えや感想を持ち、それを書いて表現したり、発表したりする力を養う。折に触れて日本の伝統的な自然観・文化を紹介し、興味・関心を深めると共に、時事的な問題も紹介し、現代の日本社会に対する関心を深める。また、環境問題など地球規模の問題にも触れ、関心を持たせる。					
授業の進め方・方法	日々の生活はもちろん、夏休み・冬休みにおいても、日本語習得のための文法・語彙・漢字習得に努力してほしい。また、日本の生活・文化・社会に対する関心・理解を深めると共に、将来母国の役に立つため、環境問題・技術発展と人間の幸せなどについて見聞を広め、考えを深めてもらいたい。					
注意点	日本語の学習は、全ての学習・学校生活の基本となる重要なものであることをしっかりと自覚し、積極的に日本語の理解・習得に努力してほしい。					
本科目の区分						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	日本語について		1,2	
		2週	日本語 あなた		1,2	
		3週	日本語 「が」と「は」の区別		1,2	
		4週	日本語 涼しい		1,2	
		5週	日本語 「こそあど」の原理		1,2	
		6週	日本語 敬語の使い方		1,2	
		7週	日本語 敬語について		1,2	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	日本語 言葉の感じ		1,2	
		10週	説明文 黒四ダム		1,2	
		11週	説明文 南極の氷		1,2	
		12週	説明文 会話と電話		1,2	
		13週	コミュニケーションについて		1,2	
		14週	コミュニケーションについて		1,2	
		15週	コミュニケーションについて		1,2	
		16週	期末試験			
後期	3rdQ	1週	主張・随想 考える		1,2	
		2週	主張・随想 物を大切に		1,2	
		3週	主張・随想 自然を守る		1,2	
		4週	主張・随想 対話		1,2	
		5週	科学・技術 バイオテクノロジー		1,2	
		6週	科学・技術 さわる		1,2	
		7週	科学・技術 フロンガス		1,2	
		8週	中間試験			
	4thQ	9週	日本・日本人 手		3	
		10週	日本・日本人 言葉の区別		3	
		11週	日本・日本人 三七ー		3	
		12週	日本・日本人 お疲れ様・お早う		3	
		13週	日本・日本人 西欧崇拜		3	

		14週	日本・日本人	散ったままの花が美しい	3		
		15週	日本・日本人	散ったままの花が美しい	3		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0